

北海道議会決算特別委員会での質疑から(部分・要旨)

◆包國嘉介 様々な要因で融資実績が減少しているが、今年度は最近の金融不安などの影響による貸し渋りの懸念も強まっていることから、さらに減少する恐れがある。制度融資の活用促進を含め中小企業者への円滑な資金供給について、どのように取り組もうとしているのか伺う。

◎商工局長 制度融資の活用促進などについてでありますが、最近の世界的な金融市場の混乱などにより、中小企業の経営環境の悪化が懸念されることから、道といたしましては、金融機関を直接訪問し、いわゆる貸し渋りなどのないよう、企業に対する円滑な資金供給の要請を行っているところ。また、



国と連携し、全道14か所で中小企業者との意見交換を実施し、資金調達環境の把握に努めるとともに、本庁及び各支庁に特別相談室を設置し、中小企業者からの様々な相談に対応する体制の整備を行ったほか、「原油・原材料高騰対策特別資金」の創設など、制度融資の拡充を図ってきたところ。今後におきましても、広報媒体や各種会議などを通じ、制度融資の積極的なアピールに努めていくとともに、金融機関や信用保証協会など関係機関との連携を一層密にして、このたび創設された国の緊急保証制度の活用を図るなどして、中小企業者に対する一層の資金供給の円滑化に努めてまいる考え。

◆包國嘉介 中小企業の経営基盤の強化や事業の活性化を促進するためには、融資制度による資金面だけの支援ばかりではなく、道の関係団体である中小企業総合支援センターが実施している様々な支援と連携して中小企業に対する総合的な支援を実施することが必要であると考えますが、見解を伺う。

◎商工局長 中小企業総合支援センターは、総合的な支援機関として、金融機関や商工団体などと連携を図りながら、経営相談や研究・技術開発の支援、人材の育成、ビジネスマッチングなど、様々な支援に努めてきているところ。また、今年度から、地域の商工団体などとの支援機関相互のネットワーク機能を拡充するため、新たに道南と道東に支所を設け、きめ細かな中小企業の支援体制を整備したところ。中小企業の経営基盤の強

北海道内の交通事故実態

交通事故件数	18,119
昨年比	-2,389
死亡者数	190
昨年比	-69
受傷者数	22,104
昨年比	-3,265
	以上、11月17日現在

早めの点灯で事故防止
早めにはきかえよう冬タイヤ

コラム 右折時間を延長—区内交差点

伏古・拓北通(通称:パープルロード)と、札幌新道(札幌道)の交差する箇所について、周辺住民の方から、南北方向からの右折時間が短く渋滞が起きやすいとのご相談がありました。早速、自身でも確かめて見ましたが、確かに、時間帯によっては2台がやっとという実態でした。道警にも調査を依頼、朝と夜の2回現場を確認してもらいました。それを踏まえて内部での検討の結果、このたび右折時間の延長(3秒)が決定し、11月中旬より運用が開始されました。

化や事業の活性化を図るためには、資金面での支援に加え、センターが実施しているこうした取組などを通して、創業から経営革新までの企業の成長段階に応じた幅広い企業ニーズに対し、きめ細かく支援することが重要でありますことから、道といたしましては、今後とも、センターの企業支援機能の充実を図るとともに、関係機関とも連携を一層密にして、多様化する企業の取組を積極的にサポートしてまいる考え。

平成20年11月11日

【編集後記】

このたび、苗穂地区に引越してまいりました。地域の課題につきましては、市議会ともしっかり連携して取り組んでまいりますので、ご意見・ご相談はお気軽にお寄せください。以後、何卒宜しくお願いいたします。

包國 嘉介